

KIYOHICO SHIBUKAWA DENDEN
SHUGO OSHINARI YOSHIHIKO HOSODA MAYA OKANO CHIKA UCHIDA
KANJI FURUTACHI KANJI TSUDA HOUKA KINOSHITA

監督とプロデューサーは、全員クソ野郎！

DIRECTED BY EIJI UCHIDA

下衆の愛

LOWLIFE LOVE



日本映画スプラッシュ部門
公式出品作品

2015東京国際映画祭
日本映画スプラッシュ部門
正式出品作品

Third Window Films presents "Lowlife Love - Gesu no Ai" starring Kiyohiko Shibukawa Denden Shugo Oshinari Maya Okano Yoshihiko Hosoda Chika Uchida Sachie Yamasaki Kanji Furutachi Houka Kinoshita Kanji Tsuda
sound Tetsuya Kaida sound assistant Yuki Okamoto sound effects Ai Tam 1st assistant camera Ryosuke Fujii Masato Satoh location coordinator Mitsuji Saito makeup Kaho Onishi costume Akemi Fukano costume assistant Naomi Yoshida
color grading Centa Tamaki lighting Jun Saito assistant director Mitsuru Sugita cinematography Kenji Noguchi associate producers Andrew Kirkham Kazumi Kirkham Richard Hele Shota Inoue Koji Fujii line producer Azusa Taguchi
produced by Adam Torel written and directed by Eiji Uchida

third window films

gesunoai.com

twitter.com/gesunoai

facebook.com/gesunoai



全員下衆。

それでも映画を愛してる

STORY

映画監督のテツオは40歳を目前にしながらも夢を諦めきれないパラサイトコート。映画祭での受賞経験が唯一の自慢。監督とは名ばかりで女優を自宅に連れ込む自堕落な毎日をおくっていた。しかしある日、才能溢れる新人女優・ミナミとの出会いにより新たな希望が生まれて新作映画の実現に奔走する。「脱ぎと動物」にこだわる団塊世代のプロデューサー・貴田や、枕営業にすべてをかける売れない女優・響子、自らのハメ撮りで生計をたてる助監督のマホルなど、映画界の底辺に巣くう仲間たちと最後の賭けに出ようとする。しかしそんなテツオの前に現実の壁が立ちふさがる。映画作りを巡る夢と現実がテツオの中で交差するのであった。



渋川清彦
“極道大戦争”
“ラブ&ピース”



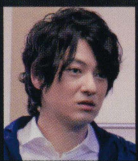
岡野真也
“飛べないコトリ”
“メリーゴーランド”



てんでん
“冷たい熱帯魚”
“ヒミズ”



内田慈
“きみはいい子”
“恋人たち”



忍成修吾
“さよなら歌舞伎町”
“スレイヤーズ・クロニクル”



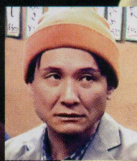
細田善彦
“僕の初恋を君に捧ぐ”
“終の信託”



津田寛治
“恋の罪”
“トウキョウソナタ”



古舘寛治
“トイレのピエタ”
“福福荘の福ちゃん”



木下ほうか
“グレイтフルデッド”
“野良犬はダンスを踊る”



監督 内田英治
“グレイтフルデッド”
“家族ごっこ”

INTRODUCTION

カネなし、甲斐性なし。どん底のインディーズフィルムシーンで舞台にした最高に下衆な映画が誕生した。三池崇史・石井岳龍・豊田利晃監督など“監督に愛される怪優”渋川清彦が、夢を諦めきれないアラフォーのゲス監督を演じる。才能溢れる新人女優役として、ゲスな監督たちを魅了するヒロインには主演作『図書館戦争 THE LAST MISSION』で注目の新星、岡野真也。渋川の相棒でもあるゲスプロデューサー役には園子温作品でもおなじみのでんでん。さらには現在人気沸騰中の木下ほうか、津田寛治をはじめ、内田慈、忍成修吾、細田善彦、古舘寛治ら個性派が固める。製作プロデューサーにはアダム・トレル(『希望の国』『福福荘の福ちゃん』)。メガホンを握るのは『グレイтフルデッド』が世界30ヶ国で上映。ゆづり国際ファンタスティック映画祭、ブリュッセルファンタスティック国際映画祭などの主要映画祭で注目を集めた内田英治監督。本作はインディーズ映画ながら東京国際映画祭に選出。ワールドプレミア上映となる。

2016年4月2日より
レイトショー

新宿駅東口 伊勢丹メンズ館隣 B1F
テアトル新宿
03(3352)1846 www.ttcg.jp

テアトルシネマグループ

